



つうしん ナミビア通信

JICA 青年海外協力隊
2023 年度 1 次隊
エロンゴサ小学校
吉野 葵
2024 年 4 月 第 7 号

みなさんこんにちは。ナミビアの小学校で先生をしている吉野です。

突然ですが、ナミビア通信第1号で、ナミビアが「世界で2番目に人口密度の低い国」だと紹介したのを覚えていませんか？ では、世界で1番はどこでしょう。自分で調べた人もいないかもしれませんね。正解は「モンゴル」です。ナミビアのことに限らず、疑問に思ったことを自分自身で調べてくれたらうれしいです。

さて、「世界で1番」といえば、みなさんが住んでいる千葉市にも「世界で1番」があるのを知っていますか？ ヒントはある乗り物の線路の長さです。世界で1番長いので、ギネスブックにも載っているそうです。何という乗り物でしょうか？ 気になる人は、ぜひ調べてみてください。

ナミビアの「世界で1番」

ナミビアにも、「世界で1番」のものは色々あります。今日は、私がナミビアに来てから見つけた「世界で1番」をいくつか紹介したいと思います。

①世界で1番大きなクリスタル

昨年9月、ナミビアの海沿いにあるスワコップムンドという都市へ行ってきました。そこにある「クリスタルギャラリー」というナミビアで採れたクリスタルを展示している施設へ行くと、「世界で1番」を見つけることができました。

「WORLD'S LARGEST QUARTZ CRYSTAL CLUSTER ON DISPLAY
(世界で1番大きなクォーツクリスタルの塊の展示)」
と書いてあります。私の身長と比べるとこんな感じです。



↑ウサコスで見つけた美しい石↑

ナミビアは鉱物資源が豊富な国で、たくさんのクリスタルが採れます。私の住んでいる町ウサコスでも美しい石をよく見かけます。山に登ると、時々、岩に大きな穴があいているのを見かけます。これは、クリスタルを採掘したあとなのだそうです。



↑岩にあいた大きな穴

②世界で一番チーターが多い

昨年10月には、ナミビアのオチワロンゴという町へ行ってきました。そこに「チーター保護基金の研究教育センター」という施設があります。ナミビアは「世界で一番チーターが多く生息している国」と言われていて、ここでは色々な研究をしながらチーターを保護する活動が行われています。



↑走るチーター



↑餌を食べるチーター

私は、「チーターラン」というチーターが走る様子を近くで見られるアクティビティに参加しました。ワイヤーで餌を引いて、それをチーターが追いかけていました。これはチーターのためのトレーニングでもあります。この施設では、こうしたアクティビティの参加にかかる料金がチーターの保護に役立てられています。

③世界で一番古い砂漠

昨年末には、ソーサスフレイという場所へ行ってきました。第1号のナミビア通信でも少し紹介しましたが、ナミビアには「ナミブ砂漠」という世界遺産に登録されている砂漠があります。ナミブ砂漠はとても広い範囲に広がっているので、様々な場所で見ることができますが、このソーサスフレイでは、他の場所に比べて赤い砂漠を見ることができます。砂に含まれた鉄分が風によって酸化する（さびる）ことで赤くなるそうです。ナミブ砂漠は、「世界で一番古い砂漠」だといわれています。2012年のNHK紅白歌合戦で歌手のMISIAさんが、このナミブ砂漠で歌ったことで日本でも話題になりました。また、最近日本のテレビ番組で、いとうあさこさんがYouTubeのナミブ砂漠ライブカメラをおすすめしていたと、日本の友人から聞きました。私も見てみましたが、ナミビアの色々な動物が見られて面白いです。興味がある人はぜひ見てみてください！



↑デューン45とよばれるソーサスフレイの砂丘



↑デッドフレイ（死の沼）とよばれる1000年以上前に干からびた沼地

「NamibiaCam」というチャンネルです！

ナミビア通信しつもんフォーム

このナミビア通信を通して、みなさんが新たに何かに興味をもってくだらないなという思いから、質問フォームを作ってみました！気になったことはそのままにせず、自分で調べたり、質問したりして解決してみてください！（ギガタブで右のQRコードを読み取ると質問ができます。）

ホームページ上では公開を控えさせていただきます。